

SNS 利用と承認欲求の関係の研究

21911380 横山歌穂

目的

本論文は、承認欲求の概念の変遷を心理学的な側面から概観するとともに、現代に生きる若者の承認欲求と、人間関係や社会のありかた、特に SNS との関連について論じることを目的とした。

内容

SNS を利用する若者にとって簡単に承認欲求を満たすことができると同時に、無限の承認を得る可能性を秘めているものである。また、実際の人間関係とは違って、SNS では誰かから拒否されるかもしれないという不安を最小限にして承認を得ることができる特徴があると考えられた。

SNS を利用する人ほど承認欲求が高いと考える。

方法

Google フォームでアンケートをとり、集計する。

結果

今回立てた仮説に対して、仮説が正しいとは言えた。

考察

- ・ SNS では、個人が発信できることにより、社会的欲求である集団に属さなくても他人から評価を得られるようになったため、人間の承認欲求を満たすツールとなった。
- ・ 独占欲や支配欲が高い人ほど、SNS を利用している傾向にあった。